

第1講 原始時代

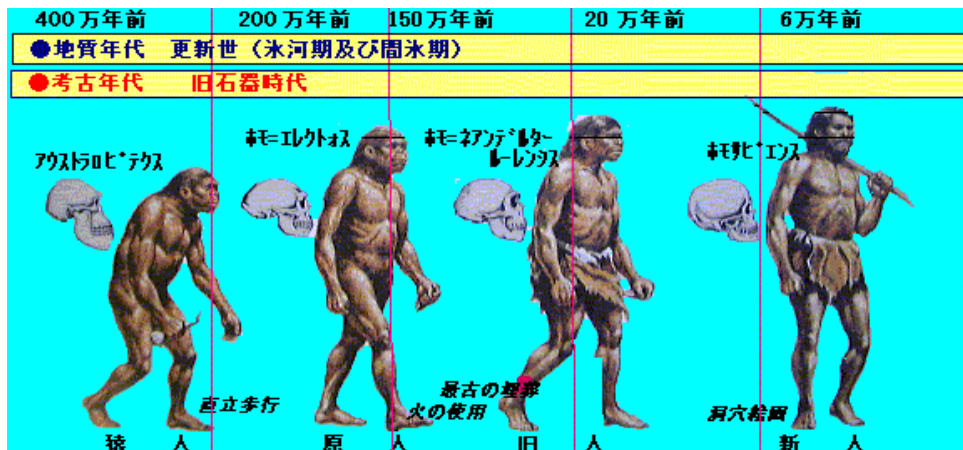
① 人類の誕生と日本列島の形成

1 人類の誕生

- ① 今から約 **700 万年前** (地質学上の新第三紀の中新世後期)
- ② 人類は新第三紀の終わりから第四紀を通じて成長した

2 化石人類

- ① 猿人 (アウストラロピテクスなど) → 原人 (ホモ=エレクトゥスなど) → 旧人 (ホモ=ネアンデルタレンシスなど) → 新人 (ホモ=サピエンス) → 現代人へと進化した
- ② 人類の誕生は **アフリカ** であるとされる (猿人の化石がアフリカ大陸でしか見つからないから)



↑ 猿 → 人間の原石 → 旧 → 新で覚えよう

3 日本の化石人類

- ① 日本で見つかった化石人類は全て **新人** である
 - A 浜北人 (静岡県) 鈴木尚、長谷川善和らが発見した
 - B 明石人 (兵庫県)
 - ・ 直良信夫が発見、長谷部言人が命名した
 - ・ 当初は原人とされていたが、新人だと判明した
 - C 港川人 (沖縄県) オーストラリアの先住民に似ている
 - D ピンザアブ洞人 (沖縄県) 宮古島に発掘地がある
 - E 山下町洞人 (沖縄県) 日本国内最古の化石人類とされる
- ② 柳江人 (中国で発見された化石人類) に似ている

4 日本人の形成

- ① 日本人の原型は縄文人（古くからアジア大陸に住んでいた人たちの子孫）
- ② 北アジアに住んでいた人たちとの混血
 - A その人たちは弥生時代以降に渡来してきた
 - B その結果、日本人が形成された

5 日本語

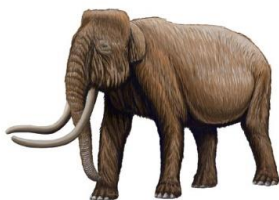
- ① 語法はアルタイ語系
アジア大陸北方のモンゴル語や朝鮮語などと同じ
- ② 語彙は南方系の要素も多い

6 アジア人

- ※ 現在のアジア人は**東南アジア人**と**北東アジア人**に分類される
- ① **東南アジア人**（数万年前にアフリカから東南アジアにやってきた人たちの子孫）
- ② **北東アジア人**（3万～2万年前に北アジアの寒冷な気候に適応するように変化した人たち）

7 第四紀

- ① 第四紀は約1万年前を境に**更新世**と**完新世**に区別される
 - A 更新世は**氷河時代**の別名を持つ
 - B 氷河時代は**氷期**（寒い時期）と**間氷期**（比較的暖かい時期）を繰り返した
 - C 氷期には海面が下降した
 - ・ アジア大陸と日本が陸続きになった
 - ・ 北方からは、マンモスやヘラジカが渡来した
 - ・ 南方からは、トウヨウゾウ（ステゴドンゾウの一種）やナウマンゾウやオオツノジカが渡来した
 - ・ これらを追って渡来人が渡来したとされるが不明



←ナウマンゾウの化石は長野県の野尻湖遺跡で発掘された

- ② **完新世**
 - A 水面が上昇した
 - B 現在の日本列島に近い形が形成された（約1万年前）